

かんじょう か わ
～感情を描き分ける～


年 組 番 氏名

■さまざまな表情を描き、感情を描き分けよう。

紙に描かれた漫画は、声も音もなく、もちろん動きもしません。しかし、漫画家はさまざまな工夫を凝らして、音やセリフ、動きなどを表現します。中でも、キャラクターの感情の描き分けはもっとも重要な要素の一つです。

今回はさまざまな「感情」を表現するコツをつかみ、自在に使い分けられるようになりましょう。





基本



ポイントは、「①まゆ」、「②口」、「③目」の3つ。

基本となる顔のバランスです。感情を表すために重要な顔のパーツは、「①まゆ」、「②口」、「③目」の3つです。まゆ、口、目の3つのパーツの変化を特に注意して描きましょう。

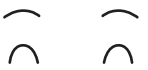
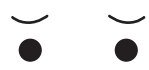



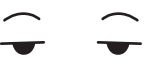






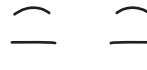


■「①まゆ」と「②口」に注目！

笑う	怒る	泣く	驚く
			
まゆの位置を高くしたり、大きく開いた口や持ち上がった口角は感情の高ぶりやポジティブな印象になります。また、顔全体を上向きにするとより良いでしょう。	目とまゆの距離を狭めて、怒りの対象を睨みつけるように描きます。眉間に深いシワを描いてもいいでしょう。口をへんの字に曲げたり、はを食いしばるのもわかりやすい怒りの表現です。	まゆの両端を下ろして八の字にしたり、目線を下向きにしてうつむかせると悲しさが表現できます。さらに涙を使うと効果的です。目尻にためたり、一筋だけ流れ落ちたり、状況によって使い分けましょう。	まゆは上がり、口を縦に開くと驚いた表情になります。また、目を丸く見開いたり顔の外に汗や放射線を描き込むとより効果的に表現できます。

■「①まゆ」と「③目」に注目！

「目は口ほどに物を言う」という、ことわざがある様に、感情は目にもよくあらわれます。感情のこもった目つき（目とまゆの動き）は豊かには心の内を表現してくれます。

下に並べた、まゆと目を見ても、どんな感情が込められているかわかるといいます。魅力的な表情を活用してさまざまな感情を表現してみましょう。

かんじょう か わ
 ~感情を描き分ける~

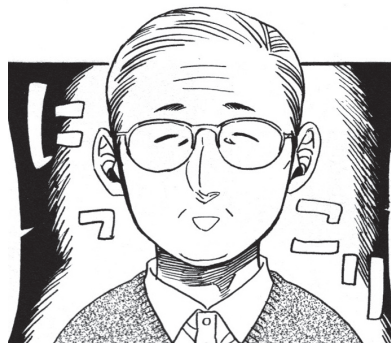
年 組 番 氏名

■感情表現紹介 ささまざまな感情を表す表情があり、場面に合わせて細やかに描き分けられている。

笑う

うれしい、笑顔、安心

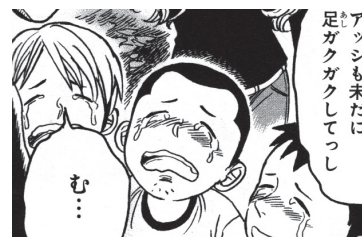
まゆの位置を高く。大きく開いた口。持ち上がった口角。顔全体を上向きにするとおもしろい。



泣く

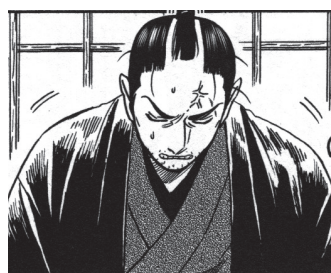
まゆの両端を下ろして八の字に。目線を下向きに。涙を目尻やほほに一筋描き入れるとより効果的。

痛い、辛い



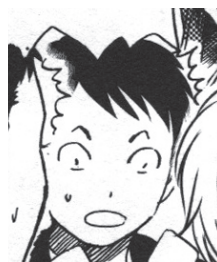
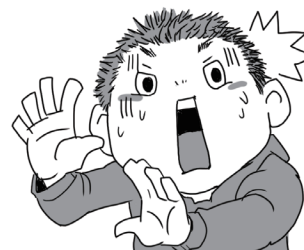
怒る

目とまゆの距離を狭めて、睨みつけるように。眉間にシワ、口をへろの字、歯を食いしばるなど。



驚く

目を見開き、口はポカンと開く。汗を描き、動揺している様を表現。



※まんがの中には他にもたくさんの感情表現があるよ。
 自分が持っているまんがなどいろいろ比較してみてください。

かんじょう か わ
 ～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■中心の絵を参考に感情を描き分けましょう。

笑う

まゆの位置を高く。大きく開いた口。持ち上がった口角。顔全体を上向きにするとなお良し。



泣く

まゆの両端を下ろして八の字に。目線を下向きに。涙を目尻やほほに一筋描き入れるとより効果的。

怒る

目とまゆの距離を狭めて、睨みつけるように。眉間にシワ、口をへろの字、歯を食いしばるなど。

驚く

まゆを上げて。口を縦に開く。目を丸くしたり、顔の外に汗など入れると効果的。

かんじょう か わ
～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■中心にキャラクターを描いて、それぞれ感情を描き分けましょう。

笑う

まゆの位置を高く。大きく開いた口。持ち上がった口角。顔全体を上向きにするとなお良し。

基本

泣く

まゆの両端を下ろして八の字に。目線を下向きに。涙を目尻やほほに一筋描き入れるとより効果的。

怒る

目とまゆの距離を狭めて、睨みつけるように。眉間にシワ、口をへの字、歯を食いしばるなど。

驚く

まゆを上げて。口を縦に開く。目を丸くしたり、顔の外に汗など入れると効果的。



かんじょう か わ
～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■中心にキャラクターを描いて、それぞれ感情を描き分けましょう。



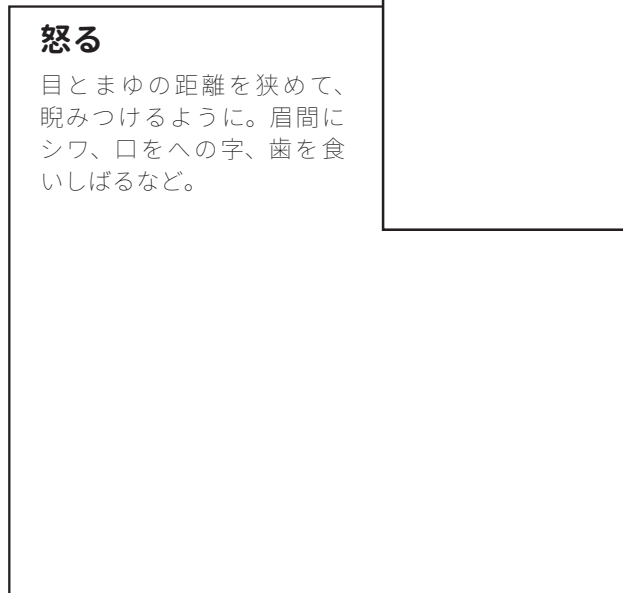
笑う

まゆの位置を高く。大きく開いた口。持ち上がった口角。顔全体を上向きにするとなお良し。



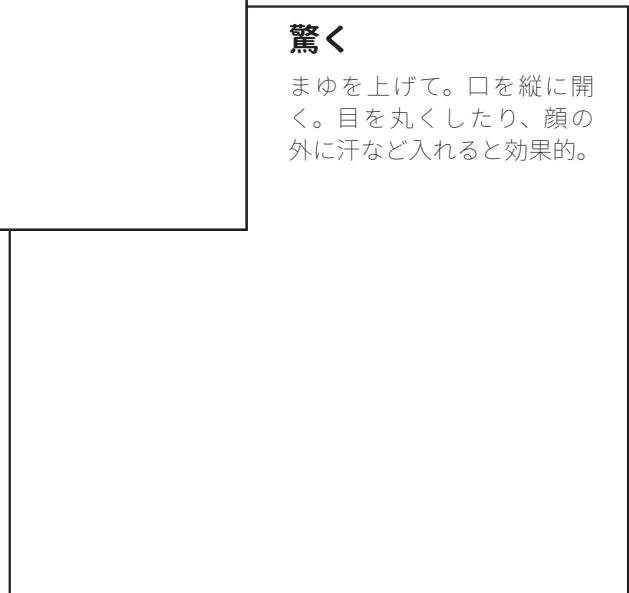
泣く

まゆの両端を下ろして八の字に。目線を下向きに。涙を目尻やほほに一筋描き入れるとより効果的。



怒る

目とまゆの距離を狭めて、睨みつけるように。眉間にシワ、口をへの字、歯を食いしばるなど。



驚く

まゆを上げて。口を縦に開く。目を丸くしたり、顔の外に汗など入れると効果的。



基本



かんじょう か わ
 ～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

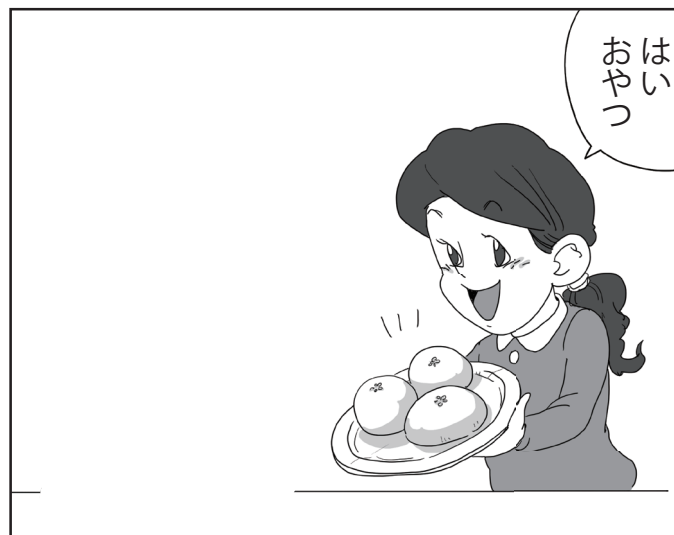
■キャラクターを描いて、喜怒哀楽の表情を描いてみよう。

コマの内容に合わせて、キャラクターと表情を描こう。

1：男の子の顔を表情を想像して描こう。



2：おやつを喜んでいる顔を描こう。



3：怖い思いをした後、
安心して泣いている男の子を描こう。



4：ルールを破って怒っているお侍さんと
見つかっておどろいている男の子の表情を描こう。



■答えはひとつではありません。
友だち同士どんな表現にしたのか見せ合ったりしてみよう。



かんじょう か わ
～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■中心にキャラクターを描いて、それぞれ感情を描き分けましょう。

笑う

まゆの位置を高く。大きく開いた口。持ち上がった口角。顔全体を上向きにするとなお良し。

基本

泣く

まゆの両端を下ろして八の字に。目線を下向きに。涙を目尻やほほに一筋描き入れるとより効果的。

怒る

目とまゆの距離を狭めて、睨みつけるように。眉間にシワ、口をへの字、歯を食いしばるなど。

驚く

まゆを上げて。口を縦に開く。目を丸くしたり、顔の外に汗など入れると効果的。

自由に表情を決めて描こう！

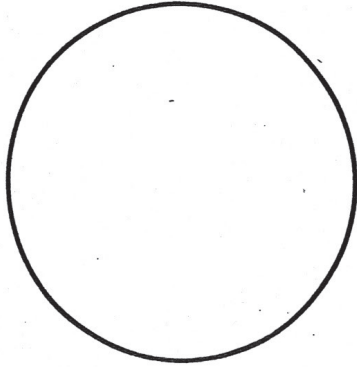
自由に表情を決めて描こう！

かんじょう か わ
～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■笑う、泣く、怒る、驚く以外の表情も描いてみよう。また、その程度についても描き分けよう。

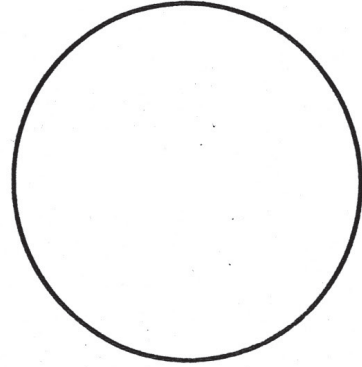
すこし痛い



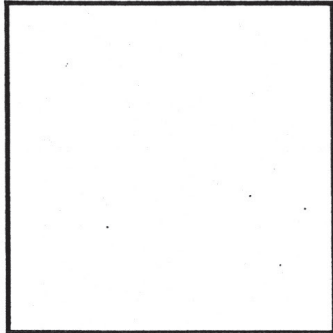
痛い



うんと痛い



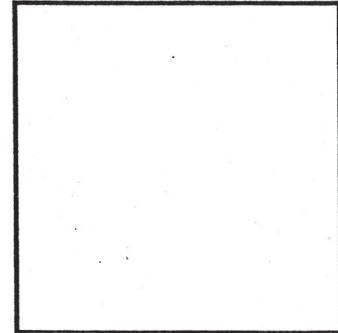
すこしおかしい



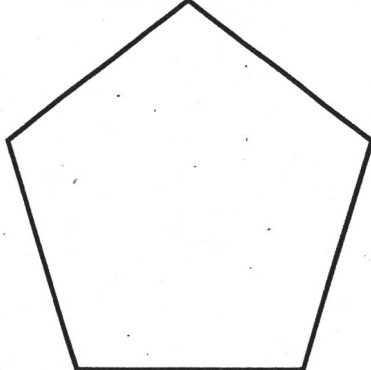
おかしい



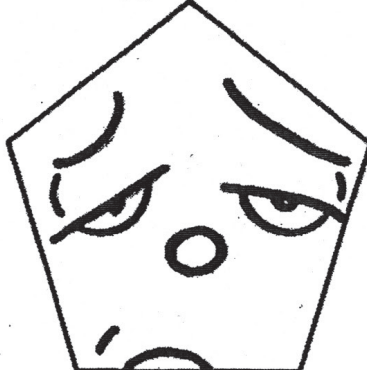
うんとおかしい



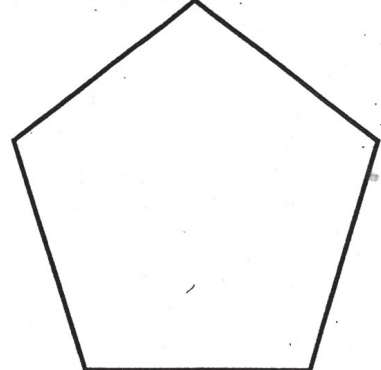
すこしねむい



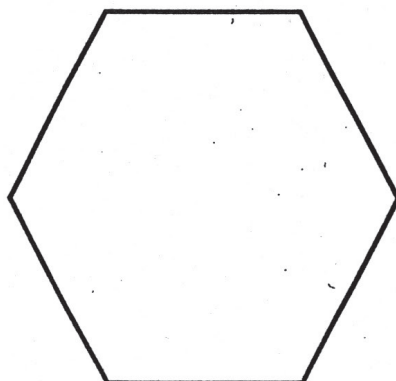
ねむい



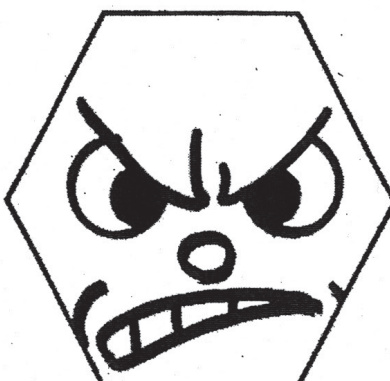
うんとねむい



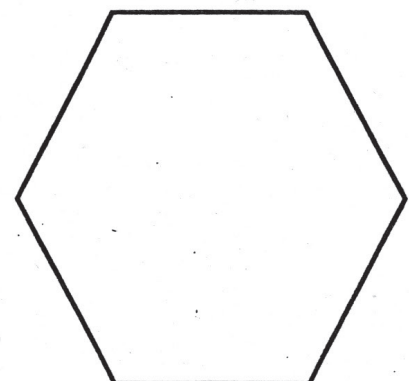
すこしおこる



おこる



うんとおこる



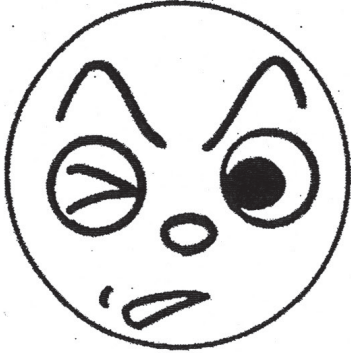
かんじょう か わ
～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■笑う、泣く、怒る、驚く以外の表情も描いてみよう。また、その程度についても描き分けよう。

見本

すこし痛い



痛い



うんと痛い



すこしおかしい



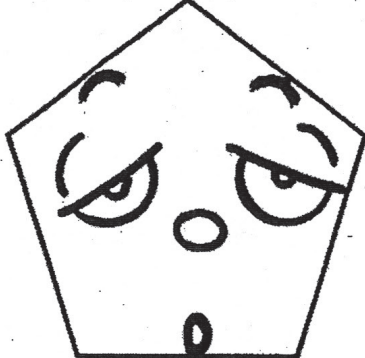
おかしい



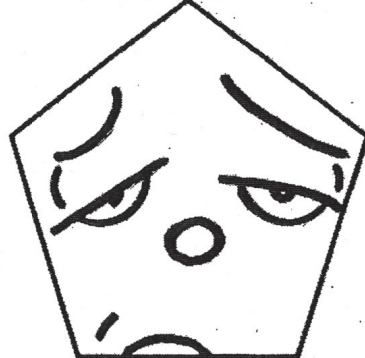
うんとおかしい



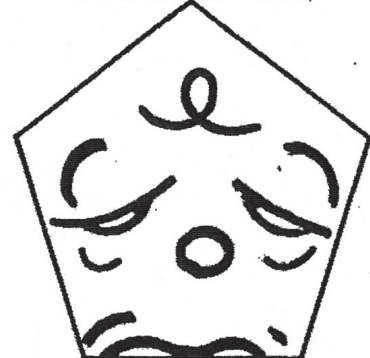
すこしねむい



ねむい



うんとねむい



すこしおこる



おこる



うんとおこる



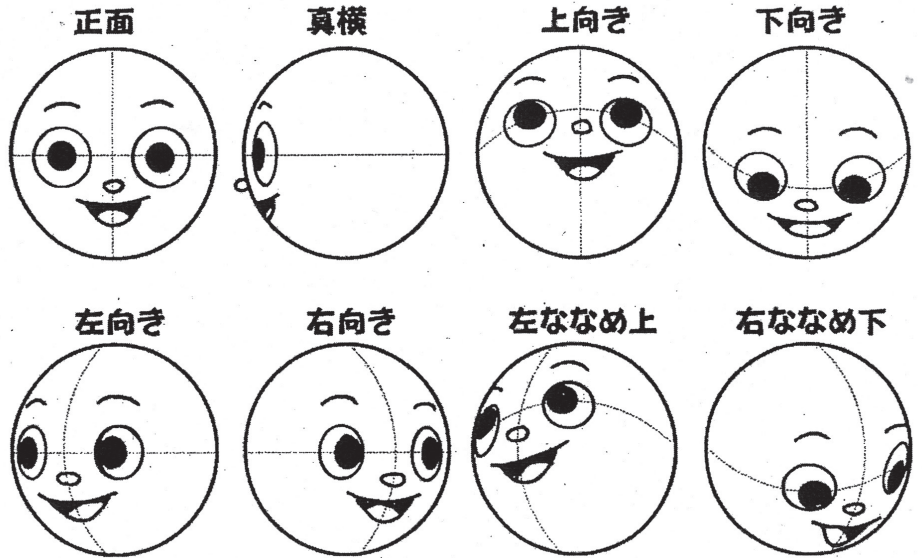
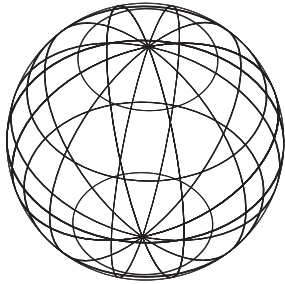
かんじょう か わ
～感情を描き分ける～

年 組 番 氏名

■さまざまな角度から顔を描こう。

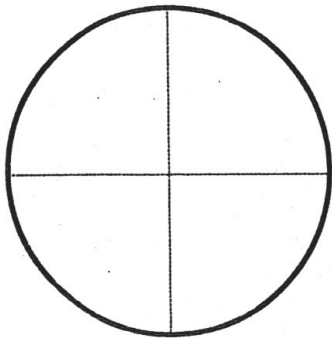
それぞれの表情を顔の向きを変えて描こう。顔は地球儀のようなイメージをもつと描きやすいよ。まゆ、目、口、それぞれの位置が前後、左右ともに違和感のない位置に描くことができれば成功です。鼻の位置は顔のほぼ中心に来ます。違和感がある場合は、少しずつ位置をずらして修正してみてください。

◇顔の向きを変えて描こう！（例）◇

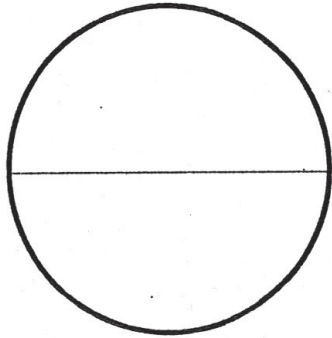


■顔の向き × 表情を組み合わせて顔を描こう

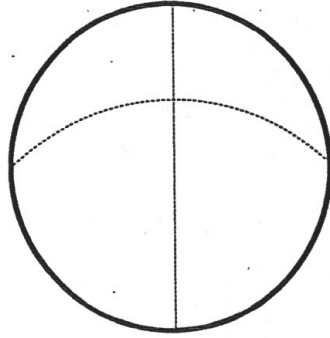
正面 × 笑い



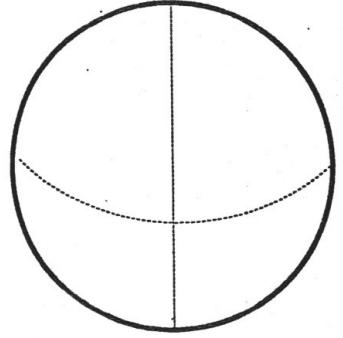
真横 × 普通



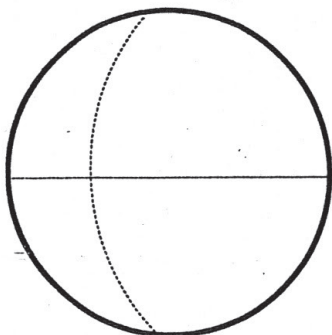
上向き × うれしい



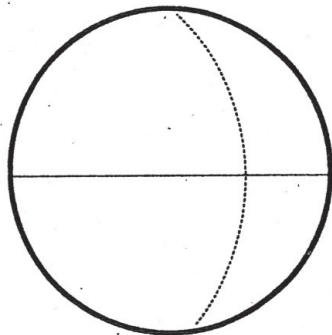
下向き × 悲しい



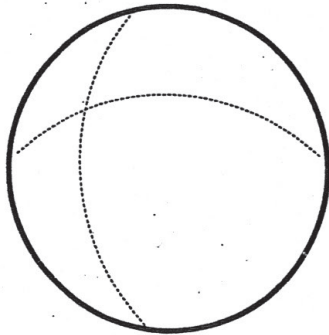
左向き × 普通



右向き × 疑い



左ななめ上 × 笑い



右ななめ下 × 怒り

